

# 現場朝礼での連絡事項を 作業員全員に分かりやすく伝達

[大成建設株式会社]

# Vol. 05

円滑な会議進行をサポートする、デジタルペンをを用いた新たな参加型会議支援ツール「OpenSTAGE」。大成建設様では、都内新社屋工事現場にて、毎日の現場朝礼にご活用いただいています。

## ■毎日の朝礼の概要

建設現場の朝は、工事にたずさわる作業員全員が一同に参加する「毎日の朝礼」から始まる。この朝礼は、大成建設社員が前日に打ち合わせした一日の作業の段取りを実際の現場図面を用いながら作業員全員に周知する場である。

取材日当日の参加者は約100人、工期のピーク時には最大400人となる大規模な朝礼で、伝達事項は大型車両の搬入経路や立ち入り禁止エリアなど、現場の安全に不可欠な内容である。

そのため、一方的な説明ではなく作業員全員に分かりやすく伝達できるかがポイントとなる。

本現場では、作業員全員が見やすいようにプロジェクタから大きく投影(約3,000mm×2,000mm)し、説明者がデジタルペンをを用いて伝達事項を書き込む運用で、「視覚的に分かりやすい朝礼」を行っている。



▲朝礼の様子

プロジェクタで投影された図面  
100名の作業員が朝礼会場のどの場所からも見えるようにレイアウト



既設スクリーンに大きく投影



説明者が会場の前方に立ち、デジタルペンをを用いて説明

▲デジタルペン記入の様子



注意喚起するエリアを  
囲みながら説明

前日に図面に書き込んだ留意点を表示し、適宜デジタルペンで追記しながら進行

大きな画面への投影のため、説明者は手元用紙にデジタルペンで記入を行いながら、説明を続けていく。



ページ遷移や色変更も手元用紙から可能

特に、現場作業における安全策の説明には効果的である。取材当日は、突風時の高所クレーン転倒防止策の説明の際に、車両の配置や風の向きなどを図面に書き込みながら、作業員が理解しやすいように説明が行われていた。



風とクレーンの向きの  
相対位置を図示

重要ポイントは更に  
マーキング

## ■朝礼会場のレイアウト

本現場では、地下フロア (B2階)を朝礼会場とし、会場正面にある安全看板(※1)の中央にプロジェクタで投影し、朝礼を行っている。



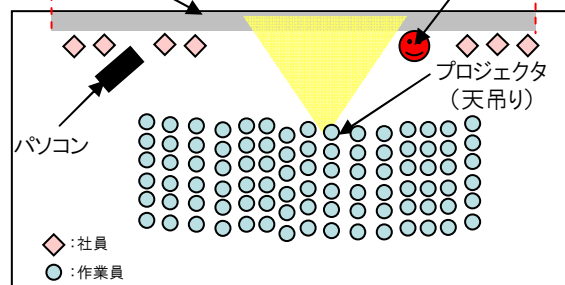
▲朝礼会場の様子



安全看板の中央に  
プロジェクタから投影

安全看板(横幅約10m)

説明者(デジタルペン)



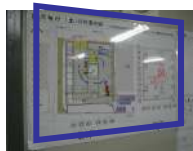
※1 安全看板:

作業所の安全方針やスケジュールなど、作業員全員が確認すべき告知事項を掲示する看板

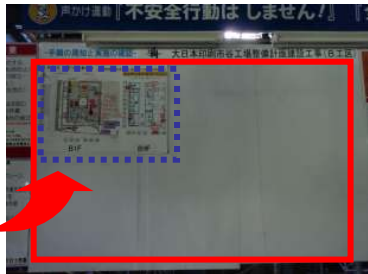
## ■OpenSTAGEを利用してのご感想

### ■図面の表示サイズについて

従来は図面があらかじめ印刷されているマグネットシート上に水性マーカーで記入を行ったもので運用していました。



▲従来のマグネットシート



▲新旧図面のサイズ比較

サイズは4倍に

□:旧サイズ □:新サイズ

現在、プロジェクタから投影しているサイズは、従来お使いになっていたマグネットシートのサイズより、4倍以上の大きさのため、100人以上が参加する大規模朝礼でも、参加者全員が見えやすいと好評です。プロジェクタからの大スクリーン投影により、分かりやすさが大幅に向上しました。

また、パソコンとプロジェクタの利用にはマウスの操作感が不安視されていましたが、デジタルペンの操作は「書く」だけのため、順調に運用に乗せることができます。

### ■朝礼での伝達事項のデータ化

朝礼時に伝達した内容はその場で簡単にデータ化できるため、安全管理の面から日々の伝達事項を「データ保管・管理」することが可能となりました。

## ■今後の展開について

今回は、日々の朝礼を中心に取材させていただきましたが、

- ①所内工法会議などの社員を集めた打ち合わせ
- ②作業日前日の職長を交えた安全衛生環境打ち合わせ
- ③翌日の朝礼(今回取材した内容)
- ④その後のデータ保管

これら一連の業務にOpenSTAGEを使うことで、打ち合わせにかかる負荷軽減と、分かりやすい会議による安全衛生管理の更なる周知徹底を目指されています。



## ■機器設置について

朝礼現場は屋根はあるものの、粉塵などが舞う半屋外での利用のため、機器設置にあたっては以下のような配慮を行っていらっしゃいます。

### ■利用パソコンの選定



現場利用に適した、耐衝撃性・防滴性・防塵性に優れたパソコンを選定されています。

### ■パソコン収納方法の工夫



専用キャビネットに収納



操作時は開いて操作

パソコンは更に専用キャビネットに収納し、ちり・ほこりなどの影響に配慮して運用されています。パソコンとデジタルペンは無線(bluetooth)で通信を行っていますが、引き出し内でも本現場では通信障害などなくご利用いただいております。

●OpenSTAGE、OpenNOTEは、大日本印刷株式会社の商標です。 ●その他すべての社名、ブランド名、製品名は各社の商標または登録商標です。

問い合わせ先

開発元

大日本印刷株式会社

〒115-8001 東京都北区神谷3-8-1

電話：03-5939-2777

URL：<http://www.dnp.co.jp/bf/digitalpen/main/openstage.html>